

AudioLink series USB Cable

**MICLINK / GUITARLINK / LINELINK**

オーディオ・リンク・シリーズ共通 日本語取扱説明書

**AudioLink Seriesの接続について**

ALESIS AudioLink Series(MicLink/GuitarLink/Line Link 以下略)はドライバーを必要とせず、プラグ・アンド・プレイで使用することができます。コンピュータに接続をすると、自動的に必要なドライバーはすべてインストールされます。

&lt;システム動作環境&gt;

USB(1.1以上) ポート搭載のコンピュータ

- ・ **PC**: Windows XP、Vista
- ・ **Mac**: OS X (10.4以降推奨)

**オーディオ・レイテンシーについて**

オーディオ・レイテンシーというのは、音がケーブルを伝わりオーディオ・インターフェースに入ってから、コンピュータ上で認識されるまでの遅延時間です。処理に十分なCPUと適切なセッティングやドライバの使用で、最適な結果(小さなレイテンシー)を実現できますが、技術上決して0(ゼロ)にはなることはありません。コンピュータ(OS)やお使いのレコーディング・ソフトの設定項目からサウンドカードのバッファも調整(15-20msを推奨)しましょう。

**HINT:** このように調整してもオーディオ・レイテンシーが気になる場合は、無料ドライバー「ASIO4ALL Audio Stream Input/Output」をダウンロードしてください。ASIOドライバーはより低いオーディオ・レイテンシーを実現します。

**オーディオ・セットアップ**

AudioLink Seriesは通常、コンピュータの接続をすれば自動的にレコーディング。デバイスとして選択され使用可能になります。もし、自動的にこの環境が設定されなかった場合は、下記のコンピュータ別のセット方法を参照してください。

お使いのOSにあわせ設定した後は、お使いのレコーディング・ソフトウェアで、ソフトウェア内の "Preference", "Device Setup" などの項目で設定することで仕様可能です。

**WINDOWS (VISTA)**

1. メニュー→コントロールパネル→サウンドの順に進みます。
2. Recording を選択します。
3. Microphone ? C-Media USB Audio Device を選択し、OKを押します ( MicLinkの場合)

**WINDOWS (XP)**

1. スタート→コントロール・パネル→サウンドとオーディオ・デバイスの順に進みます。
2. オーディオを選択します。
3. 録音内のC-Media USB Audio Deviceを選択し、OKを押します。

**MAC (OS X)**

1. **Apple**メニューから、システム環境設定を選び、サウンドを選択します。
2. 入力を選択します。
3. C-Media USB Audio Deviceを選択し、ウィンドウを閉じます。
4. アプリケーション→ユーティリティ→Audio MIDI設定の順に進みます。
5. オーディオ装置を選択し、デフォルトの入力内からC-Media USB Audio Deviceを選択し、ウィンドウを閉じます。

**ソフトウェア**

ALESIS AudioLink Seriesは、お使いのレコーディング・ソフトやDAWなどで、USBオーディオ・デバイスとして使用可能(16bit / 44.1kHz 固定)です。

もし特に何もお持ちでない場合は、フリーのレコーディング・ソフトウェア「Audacity (オーディオシティ)」を利用するのも手です。Audacityは <http://audacity.sourceforge.net/> よりダウンロード可能です。

**注意:** Audacity(オーディオシティ)ならびにASIO4ALL(アジオフォーオール)は弊社開発の製品ではございません。フリーウェアという性質上、上記ソフトウェアの使用方法ならびに、お取扱いに関する弊社でのサポートはいたしません。